



インスピレーションになるう
バリー・ラシン

国際ロータリー2018-19年度会長

ロータリーの絆をより深めよう

2018~2019年度 会長 佐藤 美子

第2510地区 第11グループ 函館東ロータリークラブ

会報

2018~2019

第2989回 6月4日(火)

本日の
プログラム

「新会員卓話」

中村 進一 会員

次週の
プログラム
6月11日(火)

「会長・幹事・理事役員他

各委員会委員長退任挨拶」

- 例会場 / ホテル函館ロイヤル
TEL (0138) 26-8181 (代)
- 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所 / ニチロビル4F
TEL (0138) 23-3870
FAX (0138) 22-2251
- 会長 / 佐藤美子
- 副会長 / 森元浩
- 会長エレクト / 石畑弘樹
- 幹事 / 三輪生治
- 副幹事 / 安保裕一郎
- 友好クラブ / 長崎東ロータリークラブ

第2988回例会 2019年5月28日(火) 天候 晴

月間テーマ ロータリー親睦活動月間

■ロータリーソング 手に手つないで

■司会 佐藤 美子 会長

■ゲスト

法務省人権擁護委員会 下重 建治 氏

〃 近藤 良一 氏

■会長報告

1、5月19日(日)西桔梗グラウンドに於いて植樹をして参りました。

■委員会報告

1、社会奉仕委員会：黒島委員長

■幹事報告

1、第5回クラブアッセンブリーを6月4日(火)午後6時30分より当ホテルで開催いたします。

2、6月11日に理事会が開催されますが、議題をお持ちの委員会は、6月7日(金)までに事務局へお知らせ願います。

3、他クラブ例会変更：函館北RC5月29日(水)の例会は移動例会から通常例会に変更されました。6月3日(月)函館亀田RC自主休会に変更です。

4、ロータリーレートは、6月1日から1ドル112円より110円に変更されます。

5、宮崎徳三郎会員よりホールインワン (4/12)の記念品が届いております。

□現在の職業

(1) 平成20年6月、日本行政書士会連合会に行政書士登録し、現在、行政書士業務を行っている。

(2) 法務大臣の委嘱を受け函館地方務局局において、人権擁護委員活動を行っている。

□ボランティア活動

(1) 北斗剣道スポーツ少年団において、子どもたちの剣道指導を行っている。

(2) 函館ボッチャ協会に所属し、函館市・北斗市において、高齢者施設等を訪問しボッチャ普及活動を行っている。

人権擁護委員とは

昭和23年人権擁護委員制度発足
法務大臣に委嘱された民間人
全国・14000人
北海道・720人
函館人権擁護委員連合会・99人
函館市21人、北斗市10人

活動内容

- ◆地域の皆さんから人権相談を受け、人権侵害があれば法務局職員と協力しながら問題解決のために被害者の救済活動を行っています。
- ◆地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

障がい者には

- 身体障がい (視力、聴覚、言語、肢体不自由)
- 知的障がい (知能の低下による支援)
- 精神障がい (発達障がい) (精神疾患による日常生活や社会生活が困難。)
- 難病や内部障がい (心臓、腎臓、呼吸器、膀胱・直腸、小腸機能、HIV感染症、肝臓等の障害機能7種類)
- 認知症障がい (成年後見(後見、保佐、補助))

障がい者が人間らしく生きる権利

「障害のある人の人権について」

法務省人権擁護委員会 下重 建治 氏

【経歴】 昭和21年7月生れ、道東の白糠町出身、北斗市在住

【役職】

行政書士

一般社団法人北海道成年後見支援センター会員

人権擁護委委員

渡島圏域障害者が暮らしやすい地域づくり委員会委員

地域相談員 (道条例施行規則第15条)

知的障害者相談員

ゆうあい会後援会副会長

クッキーハウス・ワークセンターほくと父母会会長

北斗市剣道協会理事/北斗剣道スポーツ少年団副団長




法務省人権擁護委員会 近藤 良一氏

障がい者の社会参加とスポーツ

社会では
心や身体に障がいがある人、高齢者や子どもなど、様々な人が一緒に暮らしている。誰でも「基本的人権」を持っている人間が人間らしく生まれながらに生きる権利を持っている。それは世界人権宣言や日本国憲法で保障されている。

障がいのある人は社会において、健常者と共に助け合いながら生活していきたいと思っている。

合理的配慮(サポート)
生まれながらに障がいを持っている人、事故などによって歩けなくなり余儀なく車椅子の生活の人など、そのような人に健常者が手を差し伸べ、合理的配慮をすることにより、社会参加は可能となりスポーツ活動への参加もできるようになる。




【経歴】昭和25年2月生れ、函館市出身
【役職】
函館市スポーツ協会 理事 (函館地区自転車競技連盟より出向)
日本スポーツ協会公認自転車競技指導員
日本自転車競技連盟公認審判員
日本陸上競技連盟公認審判員
中級障がい者スポーツ指導員
北海道ボッチャ協会公認審判・普及指導員
函館ボッチャ協会会長
日本障害者フライングディスク連盟公認指導者
北海道障害者フライングディスク連盟道南支部長
バルシューレジャパン公認バルシューレC級指導者

車いす競技

※ ポッチャスポーツ要領(パラリンピックの正式種目)

- 1 先行サイド(赤)がジャクボール(目標球)と呼ばれる白いボールをコートに投げ入れる。
- 2 続けて、ジャクボールを投げた選手が最初の赤ボールを投げる。
- 3 次に相手側サイド(青)が青ボールを投げ入れる。
- 4 それ以降は、ジャクボールより遠い距離にある赤・青の側がボールを投げる。赤・青どちらが遠い距離にあるかは審判が判断し、選手に掲示板で伝える。
- 5 両チームがすべてのカラボールを投げ終わった時点で1エンド終了、得点をつける。いかに近づけるかを競う競技。




函館ボッチャ協会に所属し、函館市・北斗市において高齢者施設等を訪問しボッチャ普及活動を行っている。養護学校の先生方と障がい児が色々な大会に出られる様に、函館障がい者スポーツ協会を設立する準備をしております。



心のバリアフリーとは

障がいがある人も、ない人も、社会の人同士がお互いに理解することで、できないことを補いあったり、お互いに応援しあって、それが当たり前になって、お互いの思いやりが少しずつ広がっていく。そんな世の中になったら、みんなが友達になれるかもしれない。

そうすると、いじめや、虐待、差別、偏見、蔑視を少しでもなくすことができ、思いやりの持てるそして、相手を尊重できる人間になれる共生社会を築くことができます。




■ニコニコボックス
佐藤美子会長、三輪幹事、吉田昇会員 下重様、近藤様、本日の卓話宜しくお願ひ致します。
田中会員 お久しぶりです。
松井会員 会長、幹事、がんばって下さい。
■広告料
(有)雄喜フラワーデザインスタジオ 佐藤雄喜会員
■出席報告
・ 5月28日(火) 会員43名中 出席31名(免除1名)

- ・ 5月7日(火) 73.81%
- ・ 5月14日(火) 78.57%

市内他クラブ プログラム				
6月 5日(水)	函館北RC	卓	話	
6月 6日(木)	函館RC	卓	話	
6月 7日(金)	函館五稜郭RC	卓	話	
6月10日(月)	函館亀田RC	卓	話	
◆ テレホンサービス 26-3170 ◆				

(有)北星ゴム
田中 治 会員
北浜町2-18 電話 42-7655

(株)佐々木事業所
時田 茂 会員
鍛冶2丁目16-7 電話 32-0582